



民主党千葉県第10区総支部長
衆議院議員 谷田川はじめ

「雄志」

民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館816号室
TEL 03-3508-7123 FAX 03-3508-3423
Mail: info@hajime-yatagawa.com
HP: www.hajime-yatagawa.com

千葉県にも甚大な被害 復旧・復興に全力を尽くします！

この度の東日本大震災において、被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。今回の大地震は、東北地方に壊滅的な被害をもたらしたため、マスコミ報道もそちらに焦点があてられ、千葉県にも甚大な被害をもたらしたことが、当初あまり報じられていませんでした。しかし、当千葉10区に関して申し上げると、旭市では津波で13名の方が亡くなり、2名の方が行方不明となり、多くの家屋が破壊され、液状化により家屋が傾き、仮住まいを強いられている方が多くいます。こうした地震や津波の被害に迫い討ちをかけたのが、福島第一原発の事故です。放射線が基準値を上回ったため、旭市産のシユンギク他5品目と香取市と多古町産のホウレンソウが出荷停止（4月22日に解除）になりました。また、風評被害が他の農産物や魚介類にもたらされ、さらには、訪日外国人が激減し、成田空港利用者も大幅に減るなど深刻な影響が出ています。

この状況下、まず第一にすべきことは、原発問題を一日も早く収束させることです。ありとあらゆる知見を総動員して、放射能を封じ込めねばなりません。こうしたなか、原発問題に対する総理の対応が悪いので、総理を変えるべきだとの意見があります。これには賛成できません。確かに対

応に問題があったかもしれませんが、今は国家の一大事。たとえて言うなら、手術をしている最中に執刀医を変えようとするのです。民主党内に総理を変えようとする動きがあることは残念です。今は政争を行って、いる暇はありません。それよりも、被災者の立場になって、復旧・復興策を次々に実行していくことです。次のページに詳述しましたように、岡田幹事長、大島国土交通大臣、東防災担当副大臣に、それぞれ千葉県10区の被害状況を視察して頂きました。特に香取市における液状化の被害状況には、どなたも大変驚かれた様子で、この一連の視察が、液状化被害への救済の道につながったと思っております。

残された大きな課題は、放射能被害（風評被害を含む）を受けた、農家や漁業関係者への支援です。損害賠償が行われる方向性は出ていますが、まだ詳細が決まらず、仮払いも行われていません。東京電力が早急に対応できなければ、政府が立替払いを直ちに行うよう強く働きかけて参ります。

5月19日の本会議で、東日本大震災復興特別委員会の設置が決まり、その委員に選任されました。これからも、現地現場主義を肝に銘じ、被災した当地域を復興させることが、この地から選ばれた代議士の最大の使命であると自覚し、一生懸命取り組んで参ります。

平成二十三年五月

谷田川はじめ